

# Xyltech™ Growth H-Fbro

製品番号：10311 500 mL

## 1. 商品特徴

本製品は正常ヒト線維芽細胞の増殖培養に適した合成培養液です。ヒト線維芽細胞用無血清培養液【増殖制御用】Xyltech™ H-Fbro-01と合わせて使用することで、ヒト線維芽細胞の増殖スピードをコントロールして培養することができます。本製品には、血清やヒトを含む動物に由来する成分は一切含まれておりません。必要に応じてヒト血清（HS）、ウシ胎仔血清（FBS）、血清代替品添加物等を添加して培養することができます。

## 2. 注意事項

Xyltech™ Growth H-Fbroにはトリプシン活性を中和する物質は含まれておりません。細胞を継代培養する際には、細胞の剥離に用いたトリプシン活性を阻害剤（トリプシンインヒビター）で十分に中和することを強くお勧めします。希釈洗浄だけでは残存したプロテアーゼ活性によりその後の細胞増殖性の低下を引き起こします。

また、本製品は研究用試薬です。ヒトや動物の治療・診断目的ではご使用になれません。

## 3. 保存方法

Xyltech™ Growth H-Fbroは、冷蔵（2～8℃）の冷暗所で保存してください。凍結保存は性能低下の原因となりますので避けてください。

## 4. Xyltech™ Growth H-Fbro を用いた正常ヒト線維芽細胞の培養プロトコール（実施例）

### 4-1. 細胞及び試薬

- ・ 正常ヒト線維芽細胞（100 mm-dish）
- ・ Xyltech™ Growth H-Fbro（増殖用培養液） **※本製品**
- ・ Artificial serum (Xf) もしくは Artificial serum (Af)（ニプロ株 商品コード：87-081/87-082）
- ・ r-TE（リコンビナント-トリプシン/EDTA 溶液）（ニプロ株 商品コード：87-974）
- ・ s-TI（合成トリプシン中和剤溶液）（ニプロ株 商品コード：87-975）
- ・ D-PBS(-)

\* Xyltech™ Growth H-Fbroは、Artificial serum (Xf) もしくは Artificial serum (Af) を1%添加して使用することをお勧めいたします。

#### 4-2. 正常ヒト線維芽細胞の増殖培養

1. 培養液、D-PBS(-)、r-TE、s-TI を 37°C のウォーターバスで温めます。
2. サブコンフルエントに達した正常ヒト線維芽細胞を選び、培養上清を除去します。
3. D-PBS(-) 5 mL を加えて洗浄し、D-PBS(-) を除去します。
4. r-TE 0.5 mL を加えて 37°C で 2 分程度インキュベートします。
5. s-TI 0.5 mL を加えてよく混和し、数回ゆっくりとピペッティングを行い、ディッシュから細胞を回収して遠心 (1,000 rpm, 5 min.) をします。
6. 上清を吸引除去し、Xyltech™ Growth H-Fbro 培養液を適量加えて細胞を懸濁し、組織培養用ディッシュへ播種します。
7. 翌日、位相差顕微鏡で細胞が生着していることを確認してください。細胞は 2~4 日程度でコンフルエントに達します。継代培養もしくは試験を開始してください。
8. 細胞の増殖を制御して培養する場合は、Xyltech™ H-Fbro-01 培養液 (増殖制御用) を用いて培養することで、3 日~1 週間程度の期間、増殖を抑えて培養することができます。(増殖制御培養については、Xyltech™ H-Fbro-01 (株)ブルボン再生医科学研究所 製品番号: 10301) のプロトコールを参照してください。)

#### 4-3. Xyltech™ Growth H-Fbro もしくは Xyltech™ H-Fbro-01 を用いて培養した正常ヒト線維芽細胞の位相差顕微鏡像

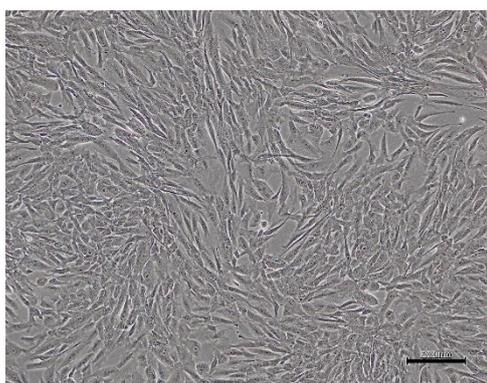
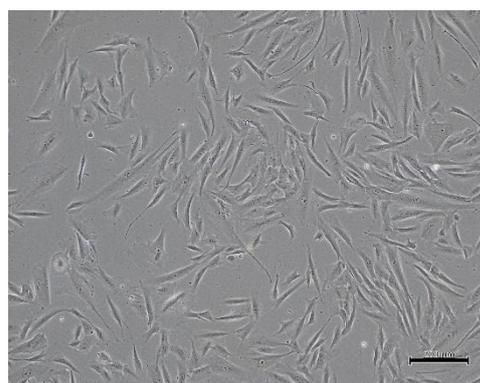


図 1. Xyltech™ Growth H-Fbro で 3 日間培養した正常ヒト線維芽細胞



Bars=200 μm

図 2. Xyltech™ H-Fbro-01 (増殖制御用) で 3 日間培養した正常ヒト線維芽細胞

\* プロトコールは実施例に基づいています。細胞によって播種密度、継代タイミングなどを調整してください。このプロトコールは研究目的用です。

#### 5. 製品に関するお問い合わせ先

株式会社ブルボン再生医科学研究所  
新潟県柏崎市駅前一丁目 3 番 1 号

TEL: 0257-23-2769 E-mail: support@bourbon-barl.co.jp